

令和3年度 滝沢南中学校教育計画

正義と信頼の学校

1 学校教育目標

「自主性・自律心に富んだ心豊かなたくましい生徒」の育成

2 めざす生徒像

常に生き生きと、主体的・創造的に活動し、正しいもの、美しいものに共感し、正義を重んじ自己への厳しさをもった心身ともに健康でバランスのとれた生徒

励まし合い明るく生きる生徒	知性を磨き深く考える生徒	心身を鍛えやり抜く生徒
◎相手の立場や気持ちを考える生徒 ◎美しいことや努力している姿に感動や驚きを表せる生徒 ◎自他の結びつきを具体的に考え行動する生徒 (徳)	◎基礎・基本の定着を図り、実践的応用力を身につけ生活に生かせる生徒 ◎意欲を持って学習活動に取り組む生徒 ◎自己理解を図り、知的向上に努力する生徒 (知)	◎運動・スポーツに親しみ意欲的に取り組む生徒 ◎健康安全・疾病予防に関心をもち自己管理ができる生徒(インフルエンザ予防等) ◎辛苦に耐えやり抜く生徒 ◎食に関心のある生徒 (体)

復興教育の推進：郷土を愛し、大いなる夢と希望をもち、社会全体をよりよく変えていく未来の担い手を育てる

3 学校経営の方針

「滝沢市の中心校としての誇りを持ち、チーム滝南で、いい学校をつくろう」

- 4つの信頼関係の深化
○生徒相互の信頼関係(話し合い活動や協力による、学校生活の諸問題の解決)
○生徒と教職員の信頼関係(個性を尊重し、生徒を生かす指導の工夫)
○教職員相互の信頼関係(きめ細やかな報・連・相、ねらいや願いの共有)
○学校・家庭・地域の信頼関係(適切な情報提供、地域要請に対して可能な限りの協力)
- 個性の尊重と意欲の喚起
○個々の良さを認め讃えながら可能性を伸ばす指導
○小さな達成感、成就感の積み重ねを大切にする指導
「やれた!」「できた!」→「もっとやってみよう」のサイクルに
- 凡事徹底と自発的活動(JRC精神)の推進 <真価と進取>
- 教育活動全般で「一工夫した繰り返し」<内容の精選と重点化>
- 学習にふさわしい「意図的・意識的な環境づくり」
- 感染症防止対策と可能な限り通常の教育活動の展開

4 目に見える望みたい学校像

- 明るく爽やかなあいさつの飛び交う学校
(自分から、目を見て、大きな声で、笑顔で)
- 合唱が響き合い、楽しみながら応援活動をする学校
(日常の合唱活動、主体的な応援団活動)
- 拍手の巻き起こる学校
(笑顔で認め合い、互いの意欲を引き出す心からの拍手)
- 生徒の活動が分かる掲示、生徒も校舎もびかびかの学校
(無言清掃、意欲にあふれて輝く学校・生徒)

5 望む教職員像・職場の姿

- 教職員の姿～滝沢市の中心校に勤める教職員としての気概を持って～
- 授業、部活等で、自己の指導力を高めようと研修に励む教師
 - 生徒の良さを見つけ、生徒を活かす教師
 - 生徒の目標や保護者・地域の願いを受け止めて、情熱をもって指導する教師
 - 協業意識で、建設的にことを処する教職員
- 職場の姿～チーム滝南の意識を持って～
- コンプライアンスの意識の高い職場
 - 共通した目的意識を持つための、きめ細やかな「報告・連絡・相談」体制のある職場
 - 互いに気配りし合い健康を維持できる職場
 - 生徒をたたえ、意欲・気概を引き出す職場